42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】 取組予定 (取組実績) × (取組見直し) ◇ (その他) □ (調査研究) 〇 (取組実行) ☆ (目標達成) 基本 個別 令和 令和 令和 令和 令和 進捗 取組名 取組概要 評価指標 取組課 数值目標 4年度 施策 施策 5年度 6年度 7年度 8年度 **1** ◆行政手続のオンライン化 市 民 オンライン申請件数/オ やや遅 補助金等のオンライ 行政経営部財政課 補助金等交付申請書等についてオンラ $\frac{1}{2}$ 60%以上 \bigcirc \bigcirc \bigcirc ンライン申請が可能な補 **ത** イン申請を導入する。 ン申請 (各補助金所管課) n 助金等交付申請件数 利 便 市税の納付について、キャッシュレス 市税のキャッシュレ キャッシュレス決済 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 行政経営部納税課 決済の種類を増やし、市民の利便性を 5件以上 達成 対応可能アプリ件数 ス決済による納付 性 向上させる。 向 申請管理システムを導入し、ぴったり サービスと基幹システムのオンライン 上 申請管理システムの 達成 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 総務部IT推進課 26手続 接続環境を整備することで、特に国民 オンライン化手続数 導入 の利便性向上に資する26手続のオンラ イン化を実現する。 電子署名を用いることにより、契約の 電子署名による契約の締 $\frac{1}{2}$ 電子契約の導入 総務部契約検査課 相手方である事業者の事務負担や所要 順調 10件以上 結件数 時間の削減が期待できる。 交流室内開催の講座のう 講座予約のWeb申込 子ども未来部子育て 講座予約のWeb申込みを導入し、利用 \bigcirc $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ ち予約を必要とする講座 10講座 順調 支援センター 者の利便性を向上させる。 4

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】

□ (調査研究) ○ (取組実行) ☆ (目標達成) × (取組見直し) ◇ (その他)

基本施策	個別施策	取組名	取組課	取組概要	評価指標	数値目標	進捗	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7年度	令和8年度
	6	出生連絡票のWeb申 請	健康福祉部健康増進課	出生連絡票をWeb申請で受け付けることで市民の利便性の向上及び、産後の切れ目ない支援へ早期につなげることができる。	出生数に対する割合	出生数の6割	順調	0	0	0	0	☆
	7	胃がん(内視鏡)検 診のWeb申し込み	健康福祉部健康増進課	胃がん(内視鏡)検診(令和5年度新規 実施予定)のWeb申し込みの実施	全受付件数に占める割合	20%以上	順調		0	0	$\stackrel{\star}{\sim}$	☆
	8	子どもの定期予防接 種依頼書交付申請の 電子申請周知	健康福祉部健康増進課	利用状況が少ない電子申請による「子 どもの定期予防接種依頼書交付申請 書」の周知を行う	全申請件数に占める割合	20%以上	順調	0	0	0	0	☆
	9	証明書発行手数料等 のキャッシュレス決 済	市民生活部市民課証明書発行センター	証明書発行手数料等の支払いにキャッシュレス決済を導入する。	キャッシュレス決済の導 入実施	令和5年度中に キャッシュレス 決済を導入	順調		0	本	꺄	☆
	10	住民票・戸籍謄本等 のコンビニ交付	市民生活部市民課	住民票・戸籍謄本等の証明書のコンビ ニ交付割合を増やす。	各種証明書のコンビニ交 付率	令和7年度末の コンビニ交付 率16%	順調	0	0	0	$\stackrel{\star}{\sim}$	☆
	11	国民健康保険等に係 る電子申請の取り組 み強化	市民生活部保険年金課	国民健康保険など電子申請が可能な手 続きを増やし、市民の利便性の向上を 図る。	電子申請可能な手続きの数	10件以上	順調			0	0	☆

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】

□ (調査研究) ○ (取組実行) ☆ (目標達成) × (取組見直し) ◇ (その他)

基本施策	個別施策	取組名	取組課	取組概要	評価指標	数値目標	進捗	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7年度	令和 8 年度
	12	市営自転車駐車場に おけるキャッシュレ ス化と利用率の向上	市民生活部交通防犯課	市が運営するあげおサイクルポート南及び原新町 自転車駐車場において、定期(月極)契約者用の 更新機と一時利用セルフ式ラック・精算機を導入 し、電子マネーによるキャッシュレス支払を可能 とすると共に、キャッシュレス利用率の向上を図 る。	駐車場利用料収入におけるキャッシュレス利用率 の割合	20%	順調	0	0	0	0	☆
	13	リサイクル法に基づ く届出の電子申請	都市整備部建築安全課	リサイクル法に基づく届出について、 紙による申請に加え、電子申請を追加 する。	申請件数に対する電子申請の割合	申請件数に対して1割	やや遅 れ			0	0	☆
	14	占用申請等に係る電 子申請システム取扱 の検討	都市整備部建設管理課	占用申請に係る手続きなど、職員の業 務負担軽減を図るため、埼玉県の電子 申請システムの活用を検討する。	埼玉県の電子申請システ ム活用の事業数の抽出	活用できる事業件数	順調		0	☆	☆	☆
	15	上下水道料金の キャッシュレス決済 の拡充	上下水道部業務課	上下水道料金のキャッシュレス決裁を 拡充し、市民の利便性を向上させる	追加したキャッシュレス 決済の件数	新たに追加し たキャッシュ レス決済の件 数	順調	☆	☆	☆	☆	*
	16	火災予防分野におけ る電子申請の検討	消防本部予防課	防火対象物の関係者が消防本部まで届出していた消防用設備等点検結果報告書、防火管理者選任解任届出書及び消防計画等について、電子申請ができるようにすることで市民等の利便性の向上を図る。	総務省消防庁で電子申請 等の検討を実施した標準 様式件数	11様式 (22手続)	順調	0	☆	*	☆	☆
	17	患者等搬送事業要綱 に基づく届出、申請 等のオンライン化	消防本部警防課	「上尾市内の民間による患者等搬送事業に対する指導及び認定に関する要綱」に基づく届出、申請等について、オンライン申請を可能とする。	オンライン申請がされる こと。	1件/年 ※現在、管轄区域 内の認定事業所は 2事業所	順調	0	☆	☆	☆	☆

42所属 70取組

	3予定 (調査研	(取組実績) 区分】 研究) ○(取組実行)	取組予定(取組実績)									
基本施策	個別施策	取組名	取組課	取組概要	評価指標	数値目標	進捗	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7年度	令和 8 年度
① 市	•	デジタルサービスの	の充実									
民の利	1	AIチャットボットの 推進	市長政策室広報広聴課	上尾市Webサイトのトップページ等に AIチャットボットを備え、閲覧者が検 索したい情報に速やかに到達するよう 改善を図る。	Alチャットボットの導入 時期	令和8年度の CMS更改に合 わせて導入を 検討する。	順調				0	☆
便性	2	手続きナビの導入	市長政策室広報広聴課	上尾市Webサイトのトップページ等に 手続きナビを設け、市民等からの問い 合わせ内容に即した行政情報の案内を 行う。	手続きナビの導入時期	令和8年度の CMS更改に合 わせて導入を 検討する。	順調				0	$\stackrel{\wedge}{\sim}$
白上	3	子育て・ひきこもり 相談のオンライン化	フ じょ 十 世 切 フ じょ	現在、面接や電話にて実施している妊 産婦を含む子育て相談及び、ひきこも り相談について、Microsoft Teamsを利 用したオンライン相談を実施し、市民 の利便性を向上させる。	オンライン相談の件数	50件(年間:令和8年度)	順調		0	0	0	$\stackrel{\downarrow}{\sim}$
	4	つくし学園業務ICT化	子ども未来部発達支 援相談センター	民間のクラウドサービスを利用し、つくし学園利用児童の保護者に対して、 通知のペーパーレス化・送迎バスの遅延等の速やかな緊急連絡、連絡帳の簡略化等を実施する。	デジタル化事務件数	3件以上(通知、緊急連絡、連絡帳等)	順調		0	☆	☆	\Rightarrow
	5	「福祉の総合窓口」 のオンライン相談	健康福祉部生活支援課	来庁できない市民を対象にオンライン での相談を実施。	オンライン相談の相談件 数	月1件	順調			0	\$	☆

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】

□ (調査研究) ○ (取組実行) ☆ (目標達成) × (取組見直し) ◇ (その他)

基本施策	個別施策	取組名	取組課	取組概要	評価指標	数値目標	進捗	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	6	健康増進に関する情 報発信	健康福祉部健康増進課	健康増進に関する情報を発信し、市民 の健康への意識向上に繋げる。	掲載情報数	年間6項目	順調		0	☆	☆	☆
	7	産業振興にかかる情 報発信	環境経済部商工課	上尾市の産業振興施策の一つとして、 各産業に係る市内事業者等の情報を SNSを用いて情報発信する。	SNS投稿回数	40回	達成	⋫	*	*	*	*
	8	ごみ分別アプリ「さ んあーる」の利用推 進	環境経済部西貝塚環 境センター	分別方法を手軽に検索したり、資源やごみの収集日をお知らせする機能が付いたごみ分別アプリ「さんあーる」の市民利用を推進し、利便性を図るとともに、資源化とごみ減量を目指す。	アプリのダウンロード件 数	20,000ダ ウンロート (市世帯数の約1/5)	順調	0	0	0	0	¥
	9	Webサイトを通じた 上下水道工事業者の 情報発信	上下水道部業務課	ホームページにおける「指定給水装置 工事事業者」及び「下水道指定工事 店」情報の掲載、更新	ホームページの更新回数 (2~3カ月に1回)	更新した事業 者及び工事店 の件数	順調	☆	\$	☆	☆	\$
	10	水道に係る行政情報 提供	上下水道部水道施設課	国や県の水道関連情報や市民へのお知らせ等、上下水道部ホームページに掲載する内容を精査し、市民へ適切な時期に正確な情報を提供する。	ホームページ更新件数 (常に新しい情報や追加 情報を更新することを対 象とする)	現在公開している ホームページの公開 件数(毎年更新、 チェックの確認を行 うことから、公開件 数分行う考え方)	順調	☆	☆	☆	☆	☆
	11	電子書籍のタイトル 数の拡充・利用者数 の増加	教育総務部図書館	「第3次上尾市図書館サービス計画」 に掲げる非来館型サービス の拡充として、電子書籍(デジタルサー ビス)の充実を図る	購入した電子書籍の所蔵 タイトル数・電子書籍の 利用者人数	令和7年度末時点 で1,200タイトル 増、年間利用者 4,000人の到達	順調		0	0	☆	☆

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】 取組予定(取組実績) ☆ (目標達成) × (取組見直し) ◇ (その他) □ (調査研究) 〇 (取組実行) 基本 個別 令和 令和 令和 令和 令和 進捗 取組名 取組課 取組概要 評価指標 数値目標 4年度 8年度 施策 施策 5年度 6年度 7年度 1 ◆マイナンバーカードの普及及び利活用の促進 市 民 住民票・戸籍謄本等 令和7年度末の 住民票・戸籍謄本等の証明書のコンビ 各種証明書のコンビニ交 のコンビニ交付【再 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 市民生活部市民課 コンビニ交付 順調 \bigcirc \bigcirc の 二交付割合を増やす。 率16% 掲】 利 便 各選挙において、不在者投票のオンラ 県電子申請システムによ 不在者投票のオンラ 選挙管理委員会事務 各選挙ごとに 順調 $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$ $\frac{1}{2}$ $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$ $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$ イン申請を行うための様式を作成し、 るオンライン申請が可能 100% イン申請 性 市民の利便性を向上させる。 となった割合 向 上

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】 取組予定 (取組実績) ☆ (目標達成) × (取組見直し) ◇ (その他) □ (調査研究) 〇 (取組実行) 基本 個別 令和 令和 令和 令和 令和 進捗 取組名 取組課 取組概要 評価指標 数値目標 4年度 施策 施策 5年度 6年度 7年度 8年度 1 ◆官民データ活用の推進 市 民 令和4年4月時点で10件のオープンデー オープンデータ公開デー 18件以上(標 行政情報のオープン タを公開しているが、公開するオープ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 総務部IT推進課 順調 \bigcirc タ件数(埼玉県オープン 準データセッ ンデータの件数を増やし市民の利便性 の データ公開 データポータルサイト) トの数) を向上させる。 利 1件以上 便 都市計画情報のオープンデータを充実 都市計画情報のオープン やや遅 都市計画情報のオー 都市整備部都市計画 (オープン化 $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$ $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$ させることにより、市民の利便性を向 データ化件数(令和4年 \bigcirc プンデータの充実 済み情報の内 れ 性 上させる。 度以降) 容拡充含む) 向 上

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】 取組予定 (取組実績) ◇ (その他) □ (調査研究) 〇 (取組実行) ☆ (目標達成) × (取組見直し) 基本 個別 令和 令和 令和 令和 令和 進捗 取組概要 評価指標 取組名 取組課 数值目標 施策 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 施策 **(2**) ◆行政事務のデジタル化 行 十日開庁総合窓口で 土日開庁総合窓口に従事する管理職は、これまで テスト運用を実施 政 こ紙ベースでマニュアルや各所属からの連絡票等 土日開庁総合窓口で資料 したうえ、今年度 使用する資料の電子 行政経営部行政経営 の資料に基づき、当日に各種相談や問い合わせに $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 達成 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ の検索と閲覧をタブレッ 末までに本格運用 事 対応しているが、市民対応の迅速化を図るため、 化(タブレットの活 の開始を目標とす トで行う。 資料の電子化(タブレットの活用等)を実施す 用等) 務 キャビネット内 デジタル化による ഗ キャビネット内文書の省 文書の省スペー やや遅 電子決裁の活用により、ファイリング $\frac{1}{2}$ ファイリングキャビ 総務部総務課 キャビネット内文書の減量を推進す スペース率(各課調査に ス率:-30% \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 効 れ る。 よる) (令和3年度末 ネット内文書の減量 率 社会保険・雇用保険 部局・所属に関わらず、上尾市で任用 加入対象者(短期 会計年度任用職員に する会計年度任用職員について、当該 職員課で給与支給処理を 化. 臨時的に任用される $\frac{1}{2}$ 係る給与支給事務の 総務部職員課 \bigcirc \bigcirc 職員に係る給与支給処理をシステム化 行う会計年度任用職員の 順調 ものを除く。) (R 4.5時点:560人) σ するとともに、当該処理を全庁的に一 人数割合 システム化 90%以上を処理対象 元化する。 とする。 現在は紙の資料で行われている会議を 14施設 ペーパーレス化し資源等の削減につな (職員が概ね 情報系端末を無線化する 順調 $\frac{1}{2}$ 庁内LAN無線化 総務部IT推進課 \bigcirc げる等の目的のため、庁内LAN用のWi- \bigcirc \bigcirc \bigcirc 施設数 15人以上いる Fiを設置し、情報系端末を無線化す 施設) 2000アカウント 業務の効率化を図るため、職員間のコ ビジネスチャット ビジネスチャットの導入 (グループウェ $\frac{1}{2}$ 順調 $\frac{1}{2}$ 総務部IT推進課 ミュニケーションツールとしてビジネ \bigcirc アカウント数 アアカウント ツールの導入 スチャットの導入を検討する。 数)

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】

□ (調査研究) ○ (取組実行) ☆ (目標達成) × (取組見直し) ◇ (その他)

基本施策	個別施策	取組名	取組課	取組概要	評価指標	数値目標	進捗	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7年度	令和 8 年度
	6	新デジタルツールの 効果検証・事務の見 直し	総務部IT推進課	新たなデジタルツールとして、クラウド型の汎用WEBデータベースシステムを導入し、運用することによる効果検証・事務の見直しを行う。	導入したシステムを利用 した行政事務の数	10事務	順調			0	0	☆
	7	Web会議の推進	総務部IT推進課	WEB会議について、現在はMicrosoft社の「Teams」を導入しているが、多様なニーズに対応するため、「Zoom Meetings」「Webex」等の新規ツールの導入を検討する。	web会議のツール数	3ツール	順調	0				\$
	8	災害時の一斉情報配 信システム導入	総務部危機管理防災 課	一斉情報配信システムを導入し、災害時における様々な媒体による情報配信の入力を1つのシステムに集約することで、事務の効率化を図る。	一斉情報配信システムの 導入	なし	順調		☆	☆	☆	☆
	9	公立保育所 保育ICT アプリ運用	子ども未来部保育課	保育ICTアプリを活用し、紙媒体業務を デジタル業務に移行する。	紙媒体業務をデジタル業 務にした件数	10件	順調	0	0	0	☆	以
	10	柔剣道教室入会申込 書のデジタル化	子ども未来部青少年 課	柔剣道教室入会申込書について、紙媒 体業務をデジタル業務へ移行する。	紙媒体業務をデジタル業 務にした件数	2件	順調		0	\Rightarrow	☆	☆
	11	Web会議の推進	市民生活部市民協働推進課	支所出張所庶務担当者会議のオンライ ン化	web会議の回数	4回/年	順調	0	\Diamond	<i>₹</i> x	☆	*

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】

□ (調査研究) ○ (取組実行) ☆ (目標達成) × (取組見直し) ◇ (その他)

基本施策	個別施策	取組名	取組課	取組概要	評価指標	数値目標	進捗	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	12	キントーンを利用し た事前予約システム の構築	市民生活部市民協働推進課	市民協働推進課が所管している文化施設の 事前予約は年間依頼件数が多く、対応の迅 速化と事務の効率化を図るため、キントー ンを利用した事前予約システムを構築し、 予約状況の確認や事前予約の依頼を電子化 する。	令和5年6月からシステム の運用を開始する。	文化施設 (文化セン ター、コミュニティ センター、イコス上 尾) の事前予約を 100%電子化する。	順調	_	0	☆	☆	☆
	13	財務会計システムの 電子決裁	出納室	紙ベースから電子決裁に移行すること により、紙、保管場所を削減する。	紙(枚数)の削減	約50,000枚/年	順調				0	☆
	14	統合型校務支援シス テムの導入	学校教育部学務課	「統合型校務支援システム」の導入により、学籍情報、出欠席情報、成績の管理等のシステム内での一元管理を図る。	令和5年4月1日から本稼働	市内小・中学 校34校に設置	順調	0	*	*	*	#
	15	会議資料のペーパー レス化	議会事務局議事調査課	議会へのタブレット端末の導入に伴い、会議システム(アプリケーション)を活用した会議のペーパーレス化を促進するとともに、資料配布にかかる業務の効率化を図る。	システムにアップした ページ数	ベーパーレス化率 90%以上 [100-(紙で配布し たページ数/システ ムにアップしたペー ジ数)×100]	達成	☆	☆	☆	☆	☆
	16	期日前投票・当日投 票管理システムの導 入	選挙管理委員会事務	期日前投票・当日投票管理システムを 導入し、現在紙の選挙人名簿で行って いる投票受付事務について、業務の効 率化や負担軽減を目指す。	紙の投票受付からシステムによる投票受付に移行できた投票所の数	全38投票所	達成	0	☆	Σ	Σ	☆
	17	電子投票についての 調査・研究	選挙管理委員会事務 局	電子投票を実施したことのある団体の 事例を調査・研究する。	電子投票条例を制定した団体の数	6 団体	順調					

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】 取組予定 (取組実績) × (取組見直し) ◇ (その他) □ (調査研究) 〇 (取組実行) ☆ (目標達成) 基本 個別 令和 令和 令和 令和 令和 進捗 取組名 取組概要 評価指標 数値目標 取組課 4年度 施策 施策 5年度 6年度 7年度 8年度 **(2**) ◆システムの標準化 行 政 システムの標準化(個人住民税)及び 令和7年度末 順調 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ システムの標準化 行政経営部市民税課 システムの標準化 事 クラウド化の導入 までの移行 務 の システムの標準化(法人市民税)及び 令和7年度末 順調 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 行政経営部市民税課 システムの標準化 システムの標準化 クラウド化の導入 までの移行 効 淧 化 システムの標準化(軽自動車税)及び 令和7年度末 $\frac{1}{2}$ システムの標準化 行政経営部市民税課 順調 システムの標準化 クラウド化の導入 までの移行 システムの標準化及びクラウド化の導 システムの標準化及びク 令和7年度末 順調 システムの標準化 行政経営部資産税課 ラウド化の導入。 までの移行 システムの標準化及びクラウド化の導 システムの標準化及びク 令和7年度末 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 順調 システムの標準化 行政経営部納税課 ラウド化の導入。 までの移行

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】

□ (調査研究) ○ (取組実行) ☆ (目標達成) × (取組見直し) ◇ (その他)

基本施策	個別施策	取組名	取組課	取組概要	評価指標	数値目標	進捗	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	6	システムの標準化	総務部IT推進課	地方公共団体情報システムの標準化に 関する法律に基づき、国から示されて いる20業務を処理するシステムについ て、標準化準拠システムへ移行する。	標準化準拠システムへの 移行数	20システム	順調			0	☆	☆
	7	システムの標準化	健康福祉部高齢介護 課	システムの標準化(介護保険)及びガ バメントクラウドへ移行する。	システムの標準化(介護保険)	令和7年度末 までの移行	順調			0	☆	☆
	8	システムの標準化	健康福祉部健康増進課	システムの標準化(健康管理)	システムの標準化	令和7年度末までの移行	順調			0	☆	☆
	9	児童福祉システムの 標準化	子ども未来部子ども 支援課	標準化に対応した児童福祉システムの 導入を目指す。	標準化に対応した児童福 祉システムの導入及び RPAの再構築	令和7年度まで のシステム標準 化及びガバメン トクラウド移行	順調			0	☆	☆
	10	子ども子育てシステ ムの標準化	子ども未来部保育課	標準化に対応した子ども子育てシステ ムの導入を目指す。	標準化に対応した児童福 祉システムの導入及び RPAの再構築	令和7年度まで のシステム標準 化及びガバメン トクラウド移行	順調			0	☆	☆
	11	生活保護システムの 標準化	健康福祉部生活支援 課	標準化に対応した生活保護システムの 導入を目指す。	標準化に対応した生活保 護システムの導入	令和7年度までに	順調			0	☆	☆

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】

□ (調査研究) ○ (取組実行) ☆ (目標達成) × (取組見直し) ◇ (その他)

基本施策		取組名	取組課	取組概要	評価指標	数値目標	進捗	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7年度	令和 8年度				
	12	障害福祉システムの 標準化	健康福祉部障害福祉課	標準化に対応した障害福祉システムの 導入を目指す。	国の示すスケジュールに 合致した取り組み	国の示すスケ ジュールに遅 延しないこと	順調			\bigcirc	☆	$\Sigma \!\!\!/$				
	13	学校給食費管理シス テムの導入	学校教育部学校保健 課	学校給食費をシステム管理化すること により、児童生徒個別の収納状況の管 理や滞納時の対応を効率化させる。	令和8年度までにシステ ム導入	市内全33校のシステム導入	順調		0	0	0	¥				
	14	選挙人名簿管理シス テムの標準化	選挙管理委員会事務		標準化に対応した選挙人 名簿管理システムの導入	令和7年度までに	順調			0	¥	*				

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】 取組予定 (取組実績) ☆ (目標達成) × (取組見直し) ◇ (その他) □ (調査研究) 〇 (取組実行) 基本 個別 令和 令和 令和 令和 令和 進捗 取組名 取組概要 評価指標 数値目標 取組課 4年度 施策 施策 5年度 6年度 7年度 8年度 3 ◆セキュリティ対策及び個人情報等の適正な取扱い デ ジ 情報資産・情報資産を取扱いネット 情報セキュリティセ ワーク及び情報システムを人的脅威等 セキュリティセルフチェ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 総務部IT推進課 全所属 達成 $\frac{1}{2}$ タ から防御するため、各所属の情報セ ックを実施する所属数 ルフチェックの実施 キュリティの向上を図る。 ル 市では個人情報など重要な情報資産を多数 個人情報の取扱いを 社 保有することから、その情報資産を人的脅 情報セキュリティ研修を 達成 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 含む情報セキュリ 総務部IT推進課 威等から防御するため、新規採用職員に対 新規採用職員 実施する職員数 し研修を行い、情報セキュリティに関する ティ研修の実施 意識の向上を図る。 に 向 け た 基 盤 整 備

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】 取組予定(取組実績) ☆ (目標達成) × (取組見直し) ◇ (その他) □ (調査研究) ○ (取組実行) 基本 個別 令和 令和 令和 令和 令和 進捗 取組名 取組課 取組概要 評価指標 数値目標 4年度 施策 施策 5年度 6年度 7年度 8年度 3 ◆デジタルインフラの整備・デジタルデバイドの解消 デ ジ 地域BWAの電波を利用して、支所や公 公衆Wi-Fiを設置した拠点 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 公衆Wi-Fiの整備 総務部IT推進課 民館等の公共施設に無料のWi-Fiスポッ 達成 18拠点 タ トを整備する。 ル 社 スマートフォンの活用に 教育総務部生涯学習 スマートフォンの便利で優れた機能を $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$ $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$ 順調 公民館講座の実施 関する公民館講座の延べ 500人 \bigcirc \bigcirc 学び、生活に役立てる。 参加人数。 に 向 け た 基 盤 整 備

42所属 70取組

【取組予定(取組実績)区分】 取組予定 (取組実績) × (取組見直し) ◇ (その他) □ (調査研究) 〇 (取組実行) ☆ (目標達成) 基本 個別 令和 令和 令和 令和 令和 進捗 取組名 取組概要 評価指標 数値目標 取組課 4年度 施策 施策 5年度 6年度 7年度 8年度 **3** ◆業務継続性の確保・ICT人材の育成 デ ジ 職員が様々なデジタル技術の機能や仕組み やや遅 について把握し、デジタル技術を問題解決 ICTリテラシー向上に $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 総務部IT推進課 250人/年以上 \bigcirc に役立てたり、事務を効率的に遂行したり 研修への参加人数 タ 関する研修の実施 n する能力を向上させるため、eラーニング等 を活用した研修を実施する。 ル 大規模災害等において、市民生活や地 システムのクラウド 社 域経済活動を早期に復旧させるために システムのクラウド化及 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 化及びデータセン 総務部IT推進課 必要な情報システムの運用を継続させ びデータセンター移行件 22システム 順調 \bigcirc るため、システムのクラウド化及び ターへの移行 データセンターへの移行を検討する。 に ICTに関するセキュリティ及び基礎的な 向 ICTに関する研修の受 知識や技術を取得するため、ISMS内部 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ 総務部IT推進課 1人/年以上 達成 研修への参加人数 監査員養成コースや実機を用いたハン け ズオンセミナーなどの研修に参加する た 基 盤 整 備